



あけましておめでとうございます



あたらとしはじ
新しい年が始まり、学校にも子どもたちの明るい声が戻ってきました。久しぶりに会うともせんせいさいかいえがお
友だちや先生との再会に、笑顔があふれる様子を見て、私たちも心が温かくなりました。
ふゆやすあいだかていちいきこ
冬休みの間、ご家庭や地域で子どもたちを大切に見守っていただき、ありがとうございます。
あゆだ
子どもたちは、それぞれにたくさんの経験と思い出を胸に、新しい目標に向かって歩み出そうとしています。

がつこうこあんしんすばしょかんが
学校は、子どもたちが安心して過ごせる場所でありたいと考えています。失敗しても大じょうぶ
丈夫、ゆっくりでも大丈夫。みんなで支え合いながら、「わかった」「できた」「やり遂げた」を重ねていけるよう、一人ひとりを大切にしています。



がつきねんかんしがつきどうじ
また、3学期は1年間の締めくくりの学期です。同時に、次の学年へつながる大切な準備の時間でもあります。子どもたちが自分の成長を実感し、自信を持って春を迎えるよう、取組を進めていきます。
ほんねんほこしゃちいきみなさましえんきょうりょく
本年も、保護者・地域の皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。



門松・春の七草を寄贈していただきました

がつにちげつしゅうかいぜんこうしゅうかい
12月15日(月)、なかよし集会(全校集会)にJAいがふるさと伊賀上野南支店の方々にお越しいただき、春の七草と門松を寄贈していただきました。JAの方々は、「子どもたちに日本の伝統文化を大切にしてほしい」という思いから、春の七草の寄せ植えと門松を作ってくださいました。寄せ植えには、七草のイラスト(JAの方の手書き)が付いており、子どもたちが七草を覚えられるようにしていただきました。また、JAの井川洋子さんからは、「門松は、松・竹・梅といった植物の生命力などにあやかったもの。七草がゆは、一年間の無病息災を願って食べるもの。」であることなどを教えていただきました。子どもたちは1.5メートルを超える大きな門松を前にして大喜びでした。門松などの伝統文化に触れることで、感性を豊かにし、伝統や文化を大切にする心を育んでいきたいと思います。

かたがたこ
JAの方々、本当にありがとうございました。

